

令和3年度共同募金広域助成(A配分)内定団体

I 広域的・先駆的な地域福祉活動への助成

1 広域的福祉活動

	団体名・設立・所在地	申請事業の概要	総事業費	
			助成内定額	
1	秋田県障がい者通所施設協議会 昭和60年 能代市	地区別研修・交流会 県内3地区毎に利用者・職員・ボランティア等が集まり研修を実施。レクリエーション指導等の専門家を招き、技術の習得、職員のレベルアップを図る。各施設利用者に歌や踊りなどの発表をしてもらい、交流と親睦を図る。	220,000	
			165,000	
2	社会福祉法人 秋田県社会福祉協議会 昭和25年7月 秋田市	地域福祉トータルケア推進事業(福祉でまちづくり)の推進 市町村社協と連携し、誰もが安全に安心して暮らすことができるまちづくりを目指す。 地域を基盤とした住民活動の支援体制、多職種横断的連携システムの構築等に取り組む。	7,950,000	
			5,850,000	

2 先駆的福祉活動

3	おおだて子育てラジオネットワーク 令和2年4月 大館市	ラジオ番組「かだる！！子育てラジオ」の制作・放送 ラジオ番組(毎月2回)を制作・放送しているが、育児に不安や悩みを抱えながら、相談できない方にも届けられる情報発信ツールでニーズが高い。発足2年目であり、団体規模も小さいことから番組制作費に助成が是非とも必要。	1,310,000	
			982,000	

3 施設修繕・車両整備等

4	社会福祉法人 慈泉会 平成16年3月 美郷町	大型洗濯機の整備(増設) サンワーク六郷(定員40名)では、老人介護施設等のクリーニングを実施 コロナ禍でも需要はあるが、現在の大型洗濯機(平成24年購入)は老朽化し、増設により利用者の工賃の向上を目指したい。	3,529,900	
			2,000,000	
5	社会福祉法人 秋田ふくしハートネット 平成24年4月 仙北市	作業用車両の整備(増車) 愛仙(定員52名)では、農作業等の施設外就労が増え作業用具を積んで送迎車で移動。リサイクル回収では、多くの荷物が積み、作業に必要な人数が乗車できる車両が必要。利用者の送迎と作業用に使用できる車両増車が必要。	3,730,000	
			2,000,000	
6	特定非営利活動法人 かづの活動センター出発の家 平成19年4月 鹿角市	送迎及び就労支援事業推進の車両更新 事業所利用者(定員20名)の送迎・作業用車両は、3台の内2台は老朽化し、更新が必要。本年度内に1台を廃車(車検更新困難)予定で、2台体制では送迎時間の増、作業時間の減(工賃減)や職員の負担増が懸念される。	3,409,470	
			2,000,000	
7	特定非営利活動法人 湯雄福祉会 平成21年11月 湯沢市	ネギ根葉切り・皮むき機械の整備 利用者(定員40名)が行うネギ出荷では、規格があり、皮むき作業等は利用者が限定。機械の導入で未熟な利用者でも作業ができ、利用者の作業機会の拡大や作付面積の拡大により、利用者の工賃の向上が見込まれる。	935,000	
			701,000	
8	社会福祉法人 一羊会 平成7年5月 秋田市	車庫購入・設置工事 とうふ屋丸木橋六兵衛(定員20名)は、令和3年度改築工事(全額法人負担)予定。コロナの影響を受け、資材・人件費が高騰し、令和3年度の車庫改築を断念した。利用者送迎や製品移動販売用車両の劣化防止のため、車庫を4年度に設置したい。	2,808,162	
			2,000,000	
9	特定非営利活動法人 あゆみの会 平成23年8月 由利本荘市	軽トラックの購入 連携する農事組合法人との農福連携を推進するため、新たな車両を導入したい。利用者(定員20名)送迎や農具、野菜等の運搬により、作業効率化と工賃向上を目指す。軽トラックをキッチンカーとして整備し、イベント等での物品販売にも活用していく。	1,305,010	
			913,000	
10	社会福祉法人 由利本荘市社会福祉協議会 平成17年3月	地域福祉推進事業のための車両更新 現車両(初度登録:平成17年2月)の老朽化が著しく、故障・修繕箇所が増え更新したい。西目支所では、地域の信頼と協力を得られるよう福祉活動に取り組み、いきいきサロンや見守り訪問、要援護者支援、各種団体・ボランティア活動の支援に活用したい。	1,920,000	
			1,326,000	

	団体名・設立・所在地	申請事業の概要	総事業費	
				助成内定額
11	社会福祉法人 藤里町社会福祉協議会 昭和50年8月	プラチナバンク事業の「活躍支援」と暮らしの「安心支援」強化のための車両更新 現車両(初度登録:平成20年4月)の老朽化が著しく、更新したい。プラチナバンクで高齢者等の移送、お買い物ツアー、配食サービス(週5日)など活用の幅が広い。	3,522,600	
				2,000,000
12	社会福祉法人 大館市社会福祉協議会 昭和50年7月	地域福祉活動等車両の更新 現車両(初度登録:平成21年4月)の老朽化が著しく、更新したい。ボランティアセンター事業や「はつらつ弁当事業」など、地域福祉事業に使用する。災害発生時には、災害ボランティアや物資の運搬等に活用していく。	2,050,000	
				1,420,000
I 広域的・先駆的な地域福祉活動への助成 合計			32,690,142	
				21,357,000

II 社会課題解決プロジェクト助成

	団体名・設立・所在地	申請事業の概要	総事業費	
				目標額
1	秋田県チャレンジドスポーツ連盟 令和3年1月 秋田市	知的障がい者に年間を通してスポーツする場の提供 特別支援学校等を卒業した後、スポーツをする場がほとんどない現状にある。エンジョイクラブ(年8回開催 サッカー、バスケットボール)への参加を通じて、学校在学中あるいは卒業後に仲間と共に活動し、積極的な社会参加や健康づくり・生きがいづくりへの貢献を目指す。	300,000	
				210,000
2	特定非営利活動法人 あきた子どもネット 平成18年9月 秋田市	子どもの食と生活支援 生活困窮者や学習困難者を対象に学習支援をしているが、孤食であったり、栄養が十分でなく自己肯定感や学習意欲の低下につながっていると思われる。生活困窮家庭やひとり親家庭の児童など、孤食になりがちな子どもたちが親子で会話しながら、またスタッフや仲間と食事をとることで、協調性や自己肯定感を高められるよう支援を続けていきたい。 ・秋田市内5カ所で毎月親子を対象に食事の提供、・県内4カ所で子ども食堂を開催、・県児童会館で毎月中高生と一緒に食事作り、・週1回の学習支援	520,000	
				500,000
3	特定非営利活動法人 スペシャルオリンピックス日本・秋田 平成29年7月 秋田市	知的障がい者に年間を通してスポーツする場の提供 2022年11月に広島県で開催されるナショナルゲーム(4年に1回開催)にアスリートに参加させる。交流を通して、社会復帰に向けた自立の確立を目指したい。ナショナルゲームには、アスリート、ボランティア、事務局を含め10名程度の参加を想定している。	1,640,000	
				1,000,000
4	秋田県教育協会 昭和31年10月 秋田市	子どもいきいき応援事業 保護者の経済格差が子どもの教育格差につながっている傾向がある中で、経済的に恵まれず、学習塾に行けない子どもにも同じような学習環境を与え、学習教室への参加を通して、どの子どもにも自分の将来の夢の実現に近づけるよう少しでも学習支援と精神的な支援をしていきたい。 ①無料学習支援教室 秋田市内4カ所 小中学生(1会場20名程度) 夏冬春休みで19回 ②子育て・教育に関する無料相談 月曜日～金曜日	1,300,000	
				900,000
II 社会課題解決プロジェクト助成 合計			3,760,000	
				2,610,000

広域助成 I + II 合計			36,450,142	
				23,967,000